

I ヨーロッパ諸国との比較

笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所

研究員

藤原 直幸

はじめに

スポーツ基本計画では、成人の週1回以上のスポーツ実施率の目標値を65%程度としており、わが国の現状は57%となっている (p.69、図1-4参照)。今後、目標値を検証し、適宜修正するためにも諸外国との比較は重要である。ヨーロッパ委員会 (European Commission) が2013年にヨーロッパ共同体加盟28カ国に対して実施した運動・スポーツ活動の実態調査である「Special

Eurobarometer 412 SPORT AND PHYSICAL ACTIVITY」を用いて、ヨーロッパ諸国の運動・スポーツ活動の現状を把握するとともに、わが国との比較を試みた。また、運動・スポーツ実施率だけでなく、両調査間で比較が可能なスポーツクラブ加入率とスポーツボランティア実施率にも着目し分析した。

I-1

運動・スポーツ実施率の比較

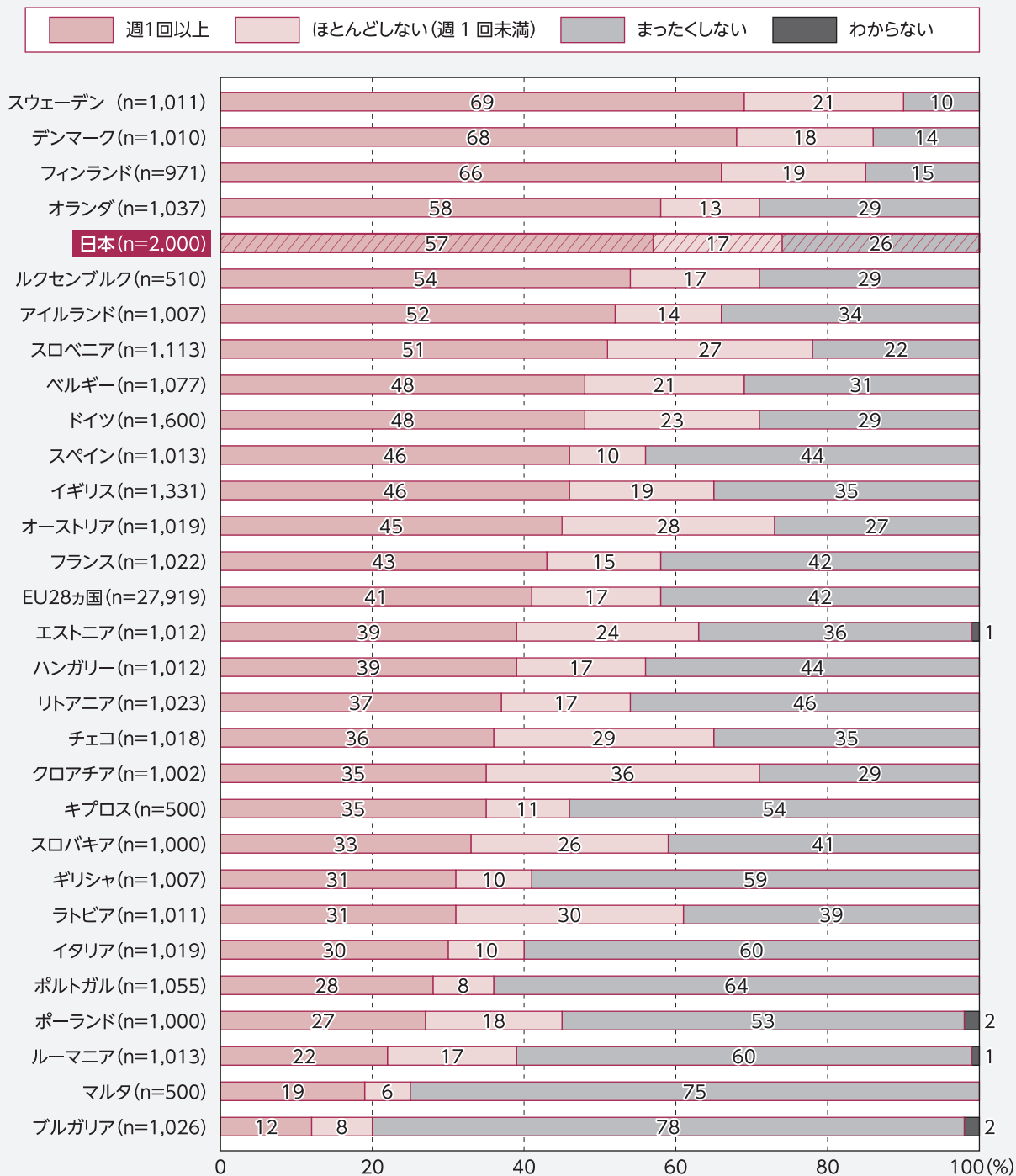
運動・スポーツ実施率について、EU28カ国と日本の結果を比較した (図I-1)。Eurobarometerは「あなたは運動・スポーツをどの程度行っていますか」(How often do you exercise or play sport?) に対する回答選択肢である「週5回以上」(5 times a week or more)、「週3~4回」(3 to 4 times a week)、「週1~2回」(1 to 2 times a week)、「ほとんどしない」(Less often)、「まったくしない」(Never) の5つの実施頻度を用いた。ここで「週5回以上」「週3~4回」「週1~2回」の割合を合計した「週1回以上」にまとめ、「ほとんどしない」「まったくしない」の3分類とした。

同様の分類を本調査にも適用するため、過去1年間に行った運動・スポーツのうち、実施回数の多い上位5種目の実施頻度の合計を「週1回以上」「週1回未満」「まったくしない」の3分類とした。

週1回以上のスポーツ実施率をみると、日本の割合は57%であり、スウェーデンの69%、デンマークの68%、フィンランドの66%、オランダの58%に続き5番目に位置する結果となった。EU28カ国の平均は41%であるが、北欧諸国の実施率が高く、3人に2人以上が週に1回以上スポーツを実施している。主要国首脳会議 (G8) に参加するドイツ (48%)、イギリス (46%)、フランス (43%)、

イタリア (30%) と比較するとわが国の実施率は高いといえる。ただし、本調査の実施頻度は、種目ごとに把握した頻度を加算するため、より現実を反映した結果ではあ

るが、Eurobarometerのような実施頻度を選択肢から選ぶ形式による回答よりも実施率は高めの結果となると予想される。



【図I-1】EU28カ国と日本の運動・スポーツ実施率

注1) Eurobarometerでは、「あなたは運動やスポーツをどの程度行っていますか?」(How often do you exercise or play sport?)の質問に対する各選択肢である、「週5回以上」(5times a week or more)、「週3~4回」(3 to 4 times a week)、「週1~2回」(1 to 2 times a week)、「月1~3回」(1 to 3 times a month)、「ほとんどしない」(Less often)、「まったくしない」(Never)を用いて、「週5回以上」「週3~4回」「週1~2回」を合計して「週1回以上」とした。

注2) 本調査では、過去1年間に行った運動・スポーツ種目のうち実施回数の多い上位5種目の実施頻度の合計から、「週1回以上」「週1回未満」「まったくしない」の割合を算出した。

資料: 笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2014

European Commission(2014)「Special Eurobarometer 412 -SPORT AND PHYSICAL ACTIVITY REPORT-」

I-2 スポーツクラブ加入率の比較

スポーツクラブの加入率について、EU28カ国と日本を比較した(図I-2)。Eurobarometerからは「あなたは、スポーツやレクリエーション的な運動を行う以下のクラブに所属していますか」(Are you a member of any of the following clubs where you participate in sport or recreational physical activity?)に対する回答のうち、「所属していない」(No, not a member of any club)の割合を未加入率とし、何らかのクラブに所属している者の割合を加入率とした。

本調査からは「あなたは、現在、スポーツクラブや同好会・チームに加入していますか。ただし、小学校、中学校、高校時代の部活動は含めないでお答えください」に対して「加入している」者の割合を加入率とし、「過去

に加入していたが、現在は加入していない」および「これまでに加入したことはない」者の割合を未加入率とした。

結果をみると、スウェーデンが53%でトップ、次いでデンマークが52%、オランダが46%、ドイツが39%、アイルランドとルクセンブルクが35%の順となっている。日本は20%でクロアチア、スペインと並んで15位であった。EU28カ国の平均は24%であり、主要国首脳会議(G8)に参加する国をみると、ドイツ(39%)、イギリス(29%)、フランス(24%)はわが国より高く、イタリア(18%)は低い。

わが国の運動・スポーツ実施率はヨーロッパ諸国と比較しても上位に位置しているが、スポーツクラブへの加入率は低い。

I-3 スポーツボランティア実施率の比較

スポーツボランティア実施率について、EU28カ国と日本を比較した(図I-3)。Eurobarometerからは「あなたはスポーツ活動を支援するボランティア活動に関わっていますか」(Do you engage in voluntary work that support sporting activities?)に対する回答のうち、「はい」(Yes)の割合を実施者、「いいえ」(No)の割合を非実施者とした。

本調査からは「あなたは、過去1年間に何らかのスポーツにかかわるボランティア活動を行ったことがありますか」

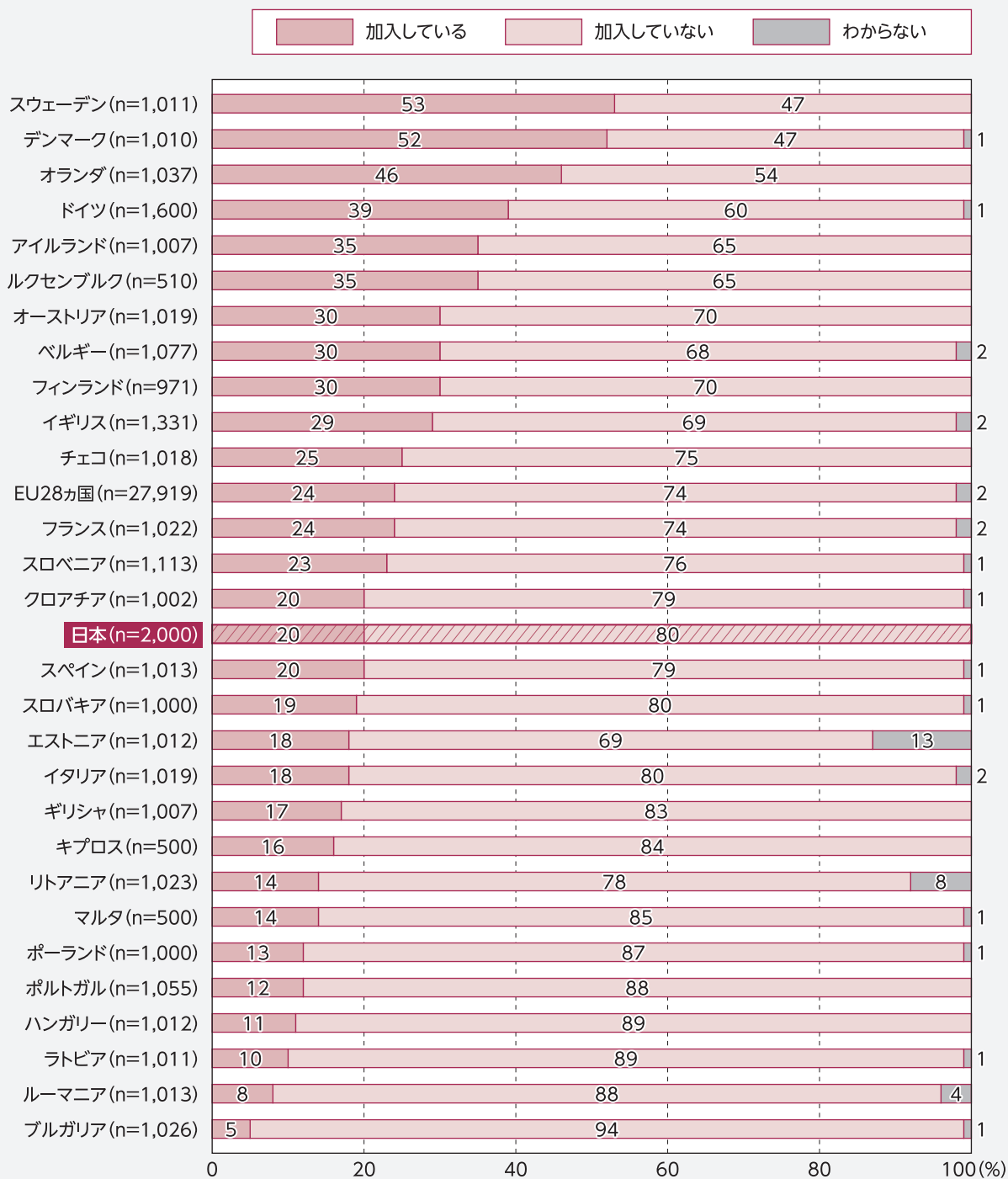
に対する回答を用いた。

結果をみると、スウェーデンが25%でトップ、次いでデンマークとオランダが18%、アイルランドが15%、ルクセンブルクとフィンランドが13%となっている。日本は8%でクロアチア、ラトビアと並んで14位であった。EU28カ国の平均は7%であり、主要国首脳会議(G8)に参加する国をみると、ドイツ(10%)、イギリス(10%)、フランス(7%)、はわが国と同程度であり、イタリア(3%)は低い。

まとめ

本稿では、運動・スポーツ実施率、スポーツクラブ加入率、スポーツボランティア実施率の3点について、わが国とEU28カ国を比較した。3点いずれも、スウェーデン、デンマーク、オランダの割合が高い。特にスウェーデン・デンマークといった北欧諸国は、70%近い運動・スポーツ実施率、50%を超えるクラブ加入率、2割を超えるスポーツボランティア実施率と注目に値する。ただし、スウ

ェーデンは人口1,000万人弱(東京23区と同程度)、デンマークは人口550万人(北海道と同程度)であり、調査結果から単純にわが国のスポーツ政策と比較して、その是非を論じることはできない。むしろ、イギリス・ドイツ・フランス・イタリアといった先進諸国と比較するならば、わが国の結果と大きくは変わらないといえるだろう。



【図I-2】 EU28カ国と日本のスポーツクラブ加入率

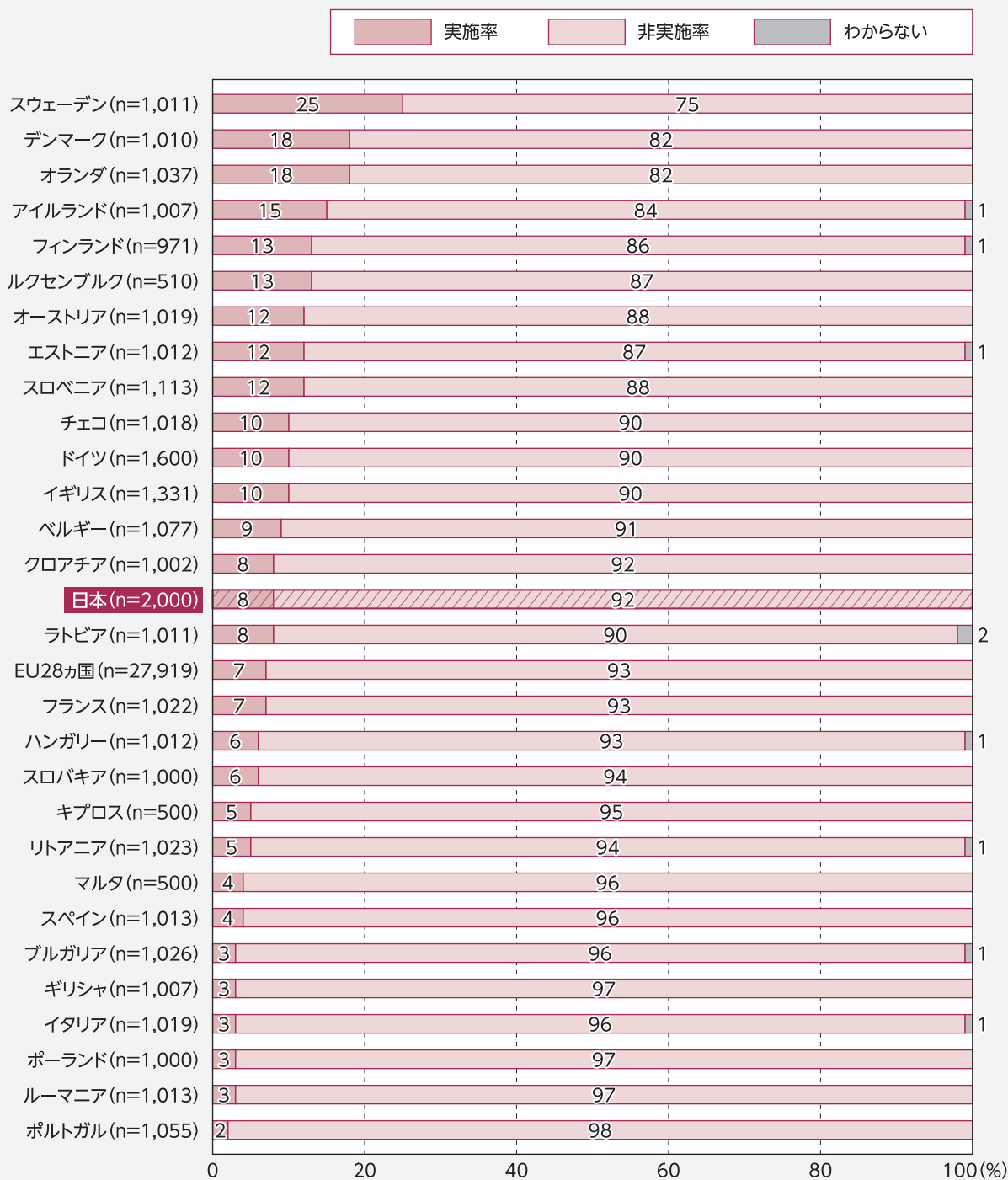
注1) Eurobarometerでは、「あなたは、スポーツやレクリエーション的な運動を行う以下のクラブに所属していますか?」(Are you a member of any of the following clubs where participate in sport or recreational physical activity?)の質問に対して「所属していない」(No, not a member of any clubs)者の割合を未加入率とし、何らかのクラブに所属している者の割合を加入率とした。

注2) Eurobarometerでは、加入先のクラブとして、「健康・フィットネスクラブ」(Health or fitness centre)、「スポーツクラブ」(Sport club)、「スポーツを活動に含む社会文化的クラブ (例:従業員クラブ、ユースクラブ、学校や大学関連のクラブ)」(Socio-cultural club that includes sport in its activities(e.g. employees' club, youth club, school-and university-related club)、「その他(自然発生的)」(Other(SPONTANEOUS))の選択肢があげられている。

注3) 本調査では、「あなたは、現在、スポーツクラブや同好会・チームに加入していますか。ただし、小学校、中学校、高校時代の部活動は含めないでお答えください」の設問に対して、「加入している」者の割合を加入率とし、「過去に加入していたが、現在は加入していない」および「これまでに加入したことはない」者の割合を未加入率とした。

資料: 笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2014

European Commission (2014) [Special Eurobarometer 412 -SPORT AND PHYSICAL ACTIVITY REPORT-]



【図 I-3】 EU28カ国と日本のスポーツボランティア実施率

注1) Eurobarometerでは、「あなたはスポーツ活動を支援するボランティア活動に関わっていますか」(Do you engage in voluntary work that support sporting activities?)に対して「はい」(Yes)と回答した者の割合を実施率、「いいえ」(No)と回答した者の割合を非実施率とした。

注2) 本調査では、「あなたは、過去1年間に何らかのスポーツにかかわるボランティア活動を行ったことがありますか」に対する回答率を用いた。

資料: 笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査」2014

European Commission (2014) [Special Eurobarometer 412 -SPORT AND PHYSICAL ACTIVITY REPORT-]